

アースキーパーユースチーム

事前学習資料



CONTENTS

①ユースチームについて

②何のために地球温暖化対策をするの？

③私たちにどんなことができる？

④その他

ユースチームとは？

<対象者>

県内に在住している15歳(中学生を除く)から25歳の方で、地球温暖化の問題への関心がある方

<活動内容>

- 地球温暖化対策に関する広報・PR活動
- 地球温暖化対策に関する実践行動



具体的に何をやるの？

例

メンバー同士の交流会で
意見交換・情報共有

県などが主催する
環境イベントや
研修に参加

SNSやラジオ等で
エコ活動について情報発信

普段の生活の中で
エコ活動を実践

できる活動からでOK

こんなことやってみたい
という意見も大募集！



活動への参加方法

事務局から活動内容など概要をお知らせ



参加したい活動があれば、
メールや電話で事務局に連絡



当日の詳細について事務局から連絡

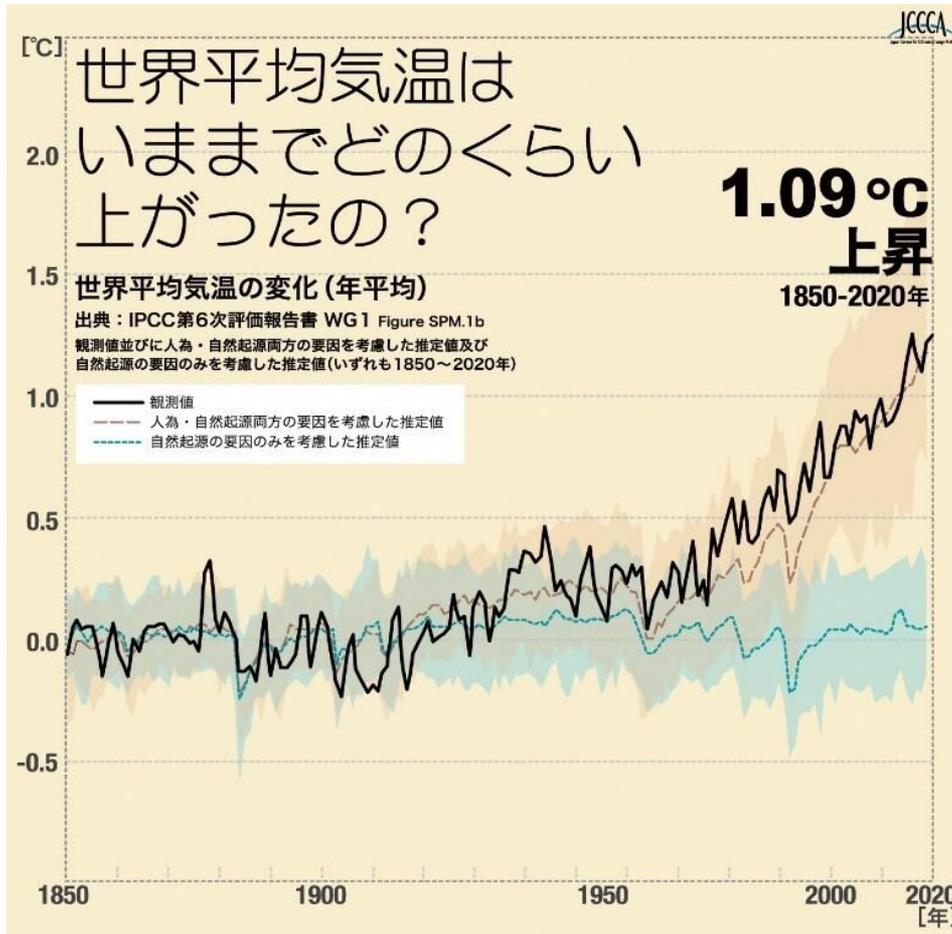


活動当日！



何のためにするの？①

温暖化は着実に進行中



2011～2020年の世界平均気温は、
1850～1900年の世界平均気温より、
1.09°C上昇しています。

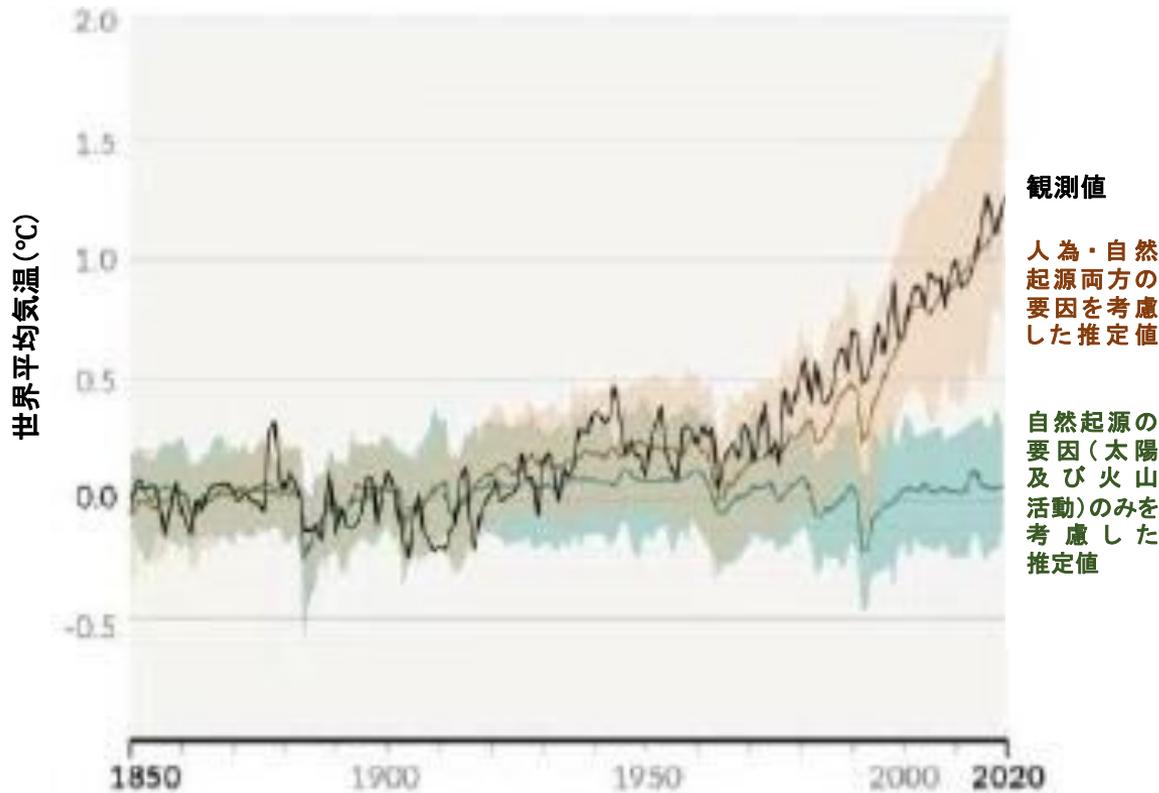


何のためにするの？②

温暖化と人間活動の影響関係

人間活動の影響が大気・海洋及び陸域を温暖化させてきたことには疑う余地がない。(IPCC第6次報告書より)

1850～1900年を基準とした世界平均気温の変化



自然の影響だけでは急激な気温の上昇は見られない



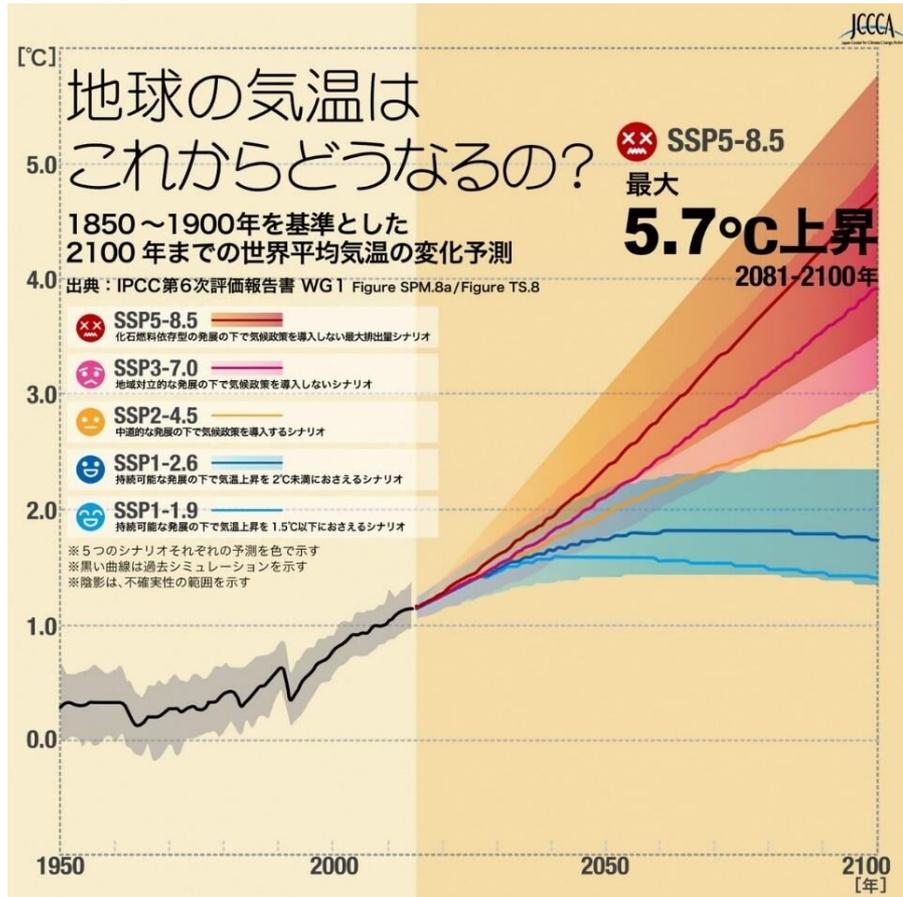
温暖化の原因は
人間の活動によるもの

💡 IPCCとは？

気候変動に関する政府間パネル。
各国政府から推薦された研究者が、最新の研究結果をもとに気候変動に関する最新の科学的知見の評価を提供。

何のためにするの？③

今後の地球は？（気温上昇の予測）



1850年からの観測をもとにした予測では、2100年までに世界平均気温の変化予測は1.0°Cから**最大5.7°Cまで上昇する。**

気温の上昇に伴い、異常気象、生態系、健康、食料など

様々なリスク大！



引用) 全国地球温暖化防止活動推進センターHP (<https://www.jccca.org/>)

何のためにするの？④

すでに気候変動が私たちの生活に影響を与えている

農業・林業・水産業

異常気象・災害



平成30年7月 西日本豪雨
Photo:岡山県

平成30年7月には、
西日本の広い範囲で
記録的な豪雨



気候変動は、**自然環境や**
私たちの生活の至るところに影響を
及ぼしていて、今後その影響は深刻
化する恐れがあります。

熱中症・感染症



サンゴの白化・テング熱の
媒介生物であるヒトスジシ
マカの分布拡大



白未熟粒(左)と正常粒(右)の断面

出典：農林水産省
みどりの食料システム戦略
について

農作物の品質劣化



日本の真夏日の日は
どうなるの？

2100年末における
真夏日(最高気温30℃以上)の
年間日数予測

出典)藤原浩・気象庁
日本気象協会による気候変動予測の
不確実性を考慮した結果について



温室効果ガス濃度上昇の最悪のケ
ースでは、
今世紀末の真夏日は現在と比べて
全国では約53日増加

日本国内外の動向①

昭和47(1972)年

ローマクラブによって「**成長の限界**」報告書が公表され、環境問題や持続可能性への関心が高まる

昭和63(1988)年

国連主導で「気候変動に関する政府間パネル(**IPCC**)」が設立され、科学的根拠に基づく**気候変動研究が始まる**

平成4(1992)年

地球サミット(リオデジャネイロ)で「気候変動枠組条約(**UNFCCC**)」が採択。
温室効果ガス削減の国際的な枠組みが始動

平成9(1997)年

「**京都議定書**」が京都市で採択。日本を含む先進国が**温室効果ガス削減目標**を設定
日本は2008～2012年の間に1990年比で**6%削減**を目指すことを約束

平成17(2005)年

「京都議定書」が発効。日本国内で省エネルギーや再生可能エネルギーの導入が進む

日本国内外の動向②

平成27(2015)年

パリ協定が採択。日本も参加し、地球温暖化対策の新たな枠組みに合意
日本政府が「長期削減戦略」において、**温室効果ガス削減目標を2030年までに2013年比26%削減**と設定

日本のカーボンニュートラル宣言

令和2(2020)年10月26日

第203回臨時国会において、菅総理(当時)より「**2050年カーボンニュートラル※、脱炭素社会の実現を目指す**」ことが宣言された。

令和7(2025)年2月18日

地球温暖化対策計画の改定が閣議決定。2050年ネット・ゼロ(カーボンニュートラル)の実現に向けて、**2035年度、2040年度**において、温室効果ガスを2013年度からそれぞれ**60%、73%削減**することを目指す目標が掲げられた。

※カーボンニュートラル: 二酸化炭素(CO₂)等の温室効果ガス排出量をできるだけ削減し、削減できなかった温室効果ガスを植林や森林管理等で吸収することで温室効果ガスの大気中への排出量を実質ゼロにすること

岡山県内の動き

岡山県のカーボンニュートラル宣言

令和2(2020)年7月22日

EV試乗モニター事業キックオフセレモニーの挨拶の中で、伊原木知事が「**2050年カーボンニュートラル※**」を表明

令和5(2023)年3月

岡山県地球温暖化対策実行計画を改定、**2050年 脱炭素社会のイメージ**が掲載

令和6(2024)年4月5日

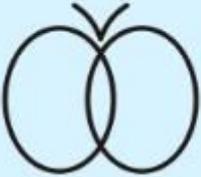
地球温暖化対策に関する広報・PR活動等に取り組むユースチーム発足、始動
研修会や勉強会を開催、温暖化対策やユースチームの広報活動を実施



※カーボンニュートラル: 二酸化炭素(CO2)等の温室効果ガス排出量をできるだけ削減し、削減できなかった温室効果ガスを植林や森林管理等で吸収することで温室効果ガスの大気中への排出量を実質ゼロにすること

どんなことができる？①

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る 国民運動

 **デコ活**
くらしの中のエコろがけ

デコ活アクション まずはここから

- デ 電気も省エネ 断熱住宅
- コ こだわる楽しさ エコグッズ
- カ 感謝の心 食べ残しゼロ
- ツ つながるオフィス テレワーク

デコ活＝二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を組み合わせた新しい言葉
私たちに何ができるかな？



どんなことができる？②



こんなことを実践すれば、地球にも家計にも優しく、好きなことに使える時間が増えるんだね♪



引用)環境省HP

どんなことができる？③



ひとりひとりができること

ゼロカーボンアクション30

 エネルギーを節約・転換しよう!	 太陽光パネル付き・省エネ住宅に住もう!	 CO2 の少ない交通手段を選ぼう!	 食ロスをなくそう!
<ul style="list-style-type: none">1 再エネ電気への切り替え2 クールビズ・ウォームビズ3 節電4 節水5 省エネ家電の導入6 宅配サービスをできるだけ一回で受け取ろう7 消費エネルギーの見える化	<ul style="list-style-type: none">8 太陽光パネルの設置9 ZEH（ゼッチ）10 省エネリフォーム 窓や壁等の断熱リフォーム11 蓄電池（車載の蓄電池） ・省エネ給湯器の導入・設置12 暮らしに木を取り入れる13 分譲も賃貸も省エネ物件を選択14 働き方の工夫	<ul style="list-style-type: none">15 スマートムーブ16 ゼロカーボン・ドライブ	<ul style="list-style-type: none">17 食事を食べ残さない18 食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫19 旬の食材、地元の食材でつくった菜食を取り入れた健康な食生活20 自宅でコンポスト
 環境保全活動に積極的に参加しよう!	 CO2 の少ない製品・サービス等を選ぼう!	 3R（リデュース、リユース、リサイクル）	 サステナブルなファッションを!
<ul style="list-style-type: none">30 植林やゴミ拾い等の活動	<ul style="list-style-type: none">28 脱炭素型の製品・サービスの選択29 個人のESG投資	<ul style="list-style-type: none">24 使い捨てプラスチックの使用をなるべく減らす。マイバッグ、マイボトル等を使う25 修理や修繕をする26 フリマ・シェアリング27 ゴミの分別処理	<ul style="list-style-type: none">21 今持っている服を長く大切に着る22 長く着られる服をじっくり選ぶ23 環境に配慮した服を選ぶ

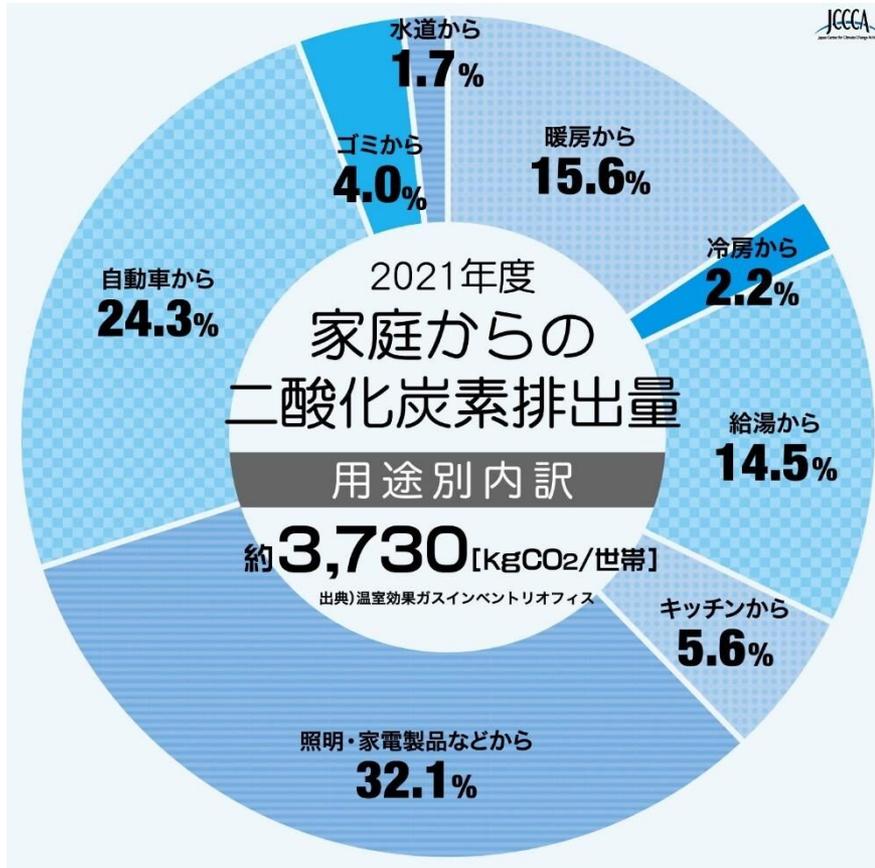
こんなことが脱炭素社会の実現につながっていくんだね。
できるところから取り組んでみよう！



どんなことができる？④(家庭)

家庭のどこから二酸化炭素が出てる？

→照明・家電製品から約32%、自動車から約24%、
冷暖房から約18%、給湯から約15%



【照明・家電製品】

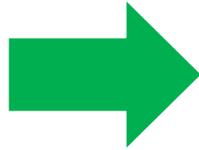
- 照明を換えるときはLEDにしよう。
- 家電の買い換えは省エネラベルを意識しよう。
- その家電が本当に必要か考えよう。

【冷暖房】

- 温度設定を考えよう。
- 新築やリフォームを考えているなら、窓等をしっかり断熱しよう。
夏暑くなりにくく、冬寒くなりにくいので快適、健康にもいい！

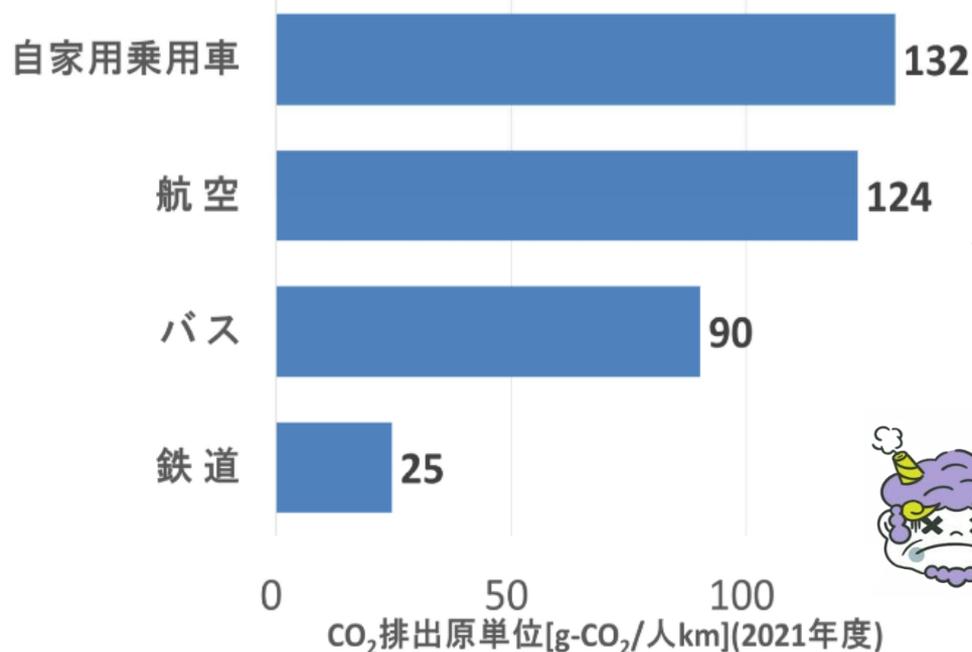
どんなことができる？⑤(移動手段)

二酸化炭素の排出量は自家用乗用車、航空、バス、鉄道の順で多い。



- 近くの移動は徒歩や自転車を考えてみよう。
- 公共交通を積極的に利用しよう。
- オンラインで用事が済ませられないか考えてみよう。
- 車の運転はエコドライブで！

ヒト1人を1km運ぶときに出る二酸化炭素排出量



※温室効果ガスインベントリオフィス:「日本の温室効果ガス排出量データ」、国土交通省:「自動車輸送統計」、「航空輸送統計」、「鉄道輸送統計」より、国土交通省 環境政策課作成

脱炭素の取組

EV(電気自動車)やFCV(燃料電池車)の普及が進んでいます。

化石燃料由来でない燃料の使用などが進められています。



どんなことができる？⑥(食)

○世界の温室効果ガス排出量のうち、農業・林業・その他土地利用の排出は、世界の排出全体の22%(2019年)

※日本の温室効果ガス排出量のうち、農業分野は約4.2%

参考)農林水産省 みどりの食料システム戦略について

○農業分野からの温室効果ガスの排出元は水田(稲作)、家畜のげっぷやおなら、家畜排せつ物、窒素肥料、森林伐採による農地への転換などがある。

○日本の2022年度の食料自給率(カロリーベース)は38%で海外に依存しがち。



世界の食に関する温室効果ガスの排出量に日本人の商品選択も影響している。

●地産地消・旬産旬消をしよう。

●食品ロスをなくそう。

(食べきれぬ量を買おう。

すぐ使うなら賞味期限・消費期限の近いものを買おう。)



その他（広報グッズ）

メンバーのみなさんの自主的なエコ活動で
必要な広報グッズがあれば、提供できます！
お気軽にお問い合わせください。



ボールペン



マスキングテープ



木製しおり



紙製ファイル



エコバッグ



その他（リンク集）

★県の取組についてもっと知る

岡山県脱炭素社会推進課のホームページ

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/28/>

★国の温暖化対策の政策についてもっと知る

環境省ホームページ

<http://www.env.go.jp/seisaku/list/ondanka.html>

★デコ活についてもっと知る

環境省ホームページ

<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>

★地球温暖化についてもっと知る

全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ

http://jccca.org/global_warming/knowledge/

★気候変動についてもっと知る

気候変動適応情報プラットフォーム

<https://adaptation-platform.nies.go.jp/>

